

甲賀広域行政組合消防本部からの情報を発信します！

“新たな風”とともに “新体制”をスタート！！

信頼される

消防職員を目指して…

甲賀広域行政組合消防本部では、本年4月1日、新規採用職員8名を新たに迎え入れ、新体制をスタートしました。

この8名は、4月1日から6日までの間、消防本部で入校前研修を受けた後、4月7日から滋賀県消防学校へ入校しました。

これから約6か月間、規律ある寮生活のなかで厳しい訓練を受け、消防人として必要な知識や技術を身に付け、体力と精神力を鍛えることとなります。厳しい訓練が待ち受けていますが、仲間とともに切磋琢磨して乗り越え、たくましい姿で帰ってきてほしいと思います。

本消防本部では、ついに夢へのスタートラインに立ったこの8名を全力でバックアップしていきまします。彼らの寮生活が充実したものととなりますよう応援よろしくお願ひします。

基本なくして応用なし

#切磋琢磨#初志貫徹#登竜門#千里の道も一歩から

信楽高原鐵道列車事故から30年

信楽高原鐵道列車衝突事故から本年5月14日で30年の歳月が過ぎました。この事故によりお亡くなりになられた方々に改めて哀悼の意を表しますとともに、被災されました方々に心よりお見舞いを申し上げます。

この列車事故は、単線での列車同士の衝突という常識では考えられないものであり、死者42名、600名以上が重軽傷を負うという未曾有の大惨事となりました。現場では、衝突で激しく『く』の字に折れ曲がった列車の中から聞こえる負傷者の叫び声や、パニック状態で自力脱出する方々が多数おられ、本消防本部もこれまでに経験したことがない悲惨な現場でありましたが、救出活動、救護活動、負傷者の病院搬送、各関係機関との連絡調整等、全職員が一丸となり活動に従事しました。

私たちは、これらの大きな犠牲の上に得られた教訓を風化させることなく、次の災害への備えとする必要があります。このことから、本消防本部では、列車事故への対応能力を向上させ、各関係機関との相互連携・協力的体制の強化を図ることを目的として、鉄道会社や警察機関をはじめとした各関係機関との合同訓練を定期的に行っています。それぞれ立場は違いますが、このような災害では活動を共にします。迅速な活動には、各関係機関の協力が必要となります。本消防本部は今後も地域一体となり、訓練を継続し、過去の災害を風化させず、糧にして、いつどこで発生するかわからない次の災害に備えてまいります。



熱中症予防×コロナ感染防止 新しい生活様式を健康に!

今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、マスク着用などの「新しい生活様式」が求められている一方で、これから気温の高い日が続く季節を迎えるにあたり、熱中症の予防対策がとて重要になってきます。

このような中、環境省と気象庁により「暑さへの気づき」を促す分かりやすい情報発信として、本年4月28日から「**熱中症警戒アラート**」の運用が全国で開始されました。

このアラートを有効活用しながら、適切な予防法を実践し、コロナと暑さに負けることなく、快適で健康的な夏を過ごしましょう!



3トル



距離をトル、マスクをトル、水分をトル

高齢者、子ども、障がい者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

1 暑さを避けましょう!

- ・涼しい服装を心掛け、外出する際は日傘や帽子を活用
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

2 適宜マスクをはずしましょう!

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と2m以上を確保できる場合にはマスクをはずす
- ・マスク着用時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離(2m以上)を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

3 こまめに水分補給をしましょう!

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・一日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で適度に運動
- ・毎朝など、定時の体温測定と健康管理チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で療養

5 エアコン使用中もこまめに換気を!

- ・窓とドアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する
- ・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定

※環境省・厚生労働省発表の情報を参考に甲賀広域行政組合消防本部において作成

熱中症警戒アラート

積極的に活用しましょう!



「熱中症警戒アラート」とは、その名の通り熱中症の危険性が極めて高いと予想される場合に「気温」「湿度」「輻射熱」を取り入れた指標である「暑さ指数(WBGT)」を用いて、「暑さ」への気づきを促し、熱中症への警戒を呼び掛けるアラートのことをいいます。

この暑さ指数が33以上になると予測される場合に、**前日17時頃と当日の朝5時頃**に対象都道府県に対して気象庁と環境省よりアラートが発表され、両省庁のウェブサイトやテレビ、ラジオ、天気予報サイト、防災無線等で伝えられます。滋賀県内に、このアラートが発表された場合、本消防本部においても、SNS(フェイスブック)や消防車両広報を通じて、皆さんに情報を発信します。

このアラートが発表された場合には、不要不急の外出をできるだけ避ける、屋外やエアコン等が設置されていない屋内での運動を中止(延期)するなど、日頃から実施している熱中症予防対策を普段以上に徹底しましょう。

なお、環境省熱中症予防情報サイトで登録手続きを行うと、メールで熱中症警戒アラートに関する情報を無料で受け取ることが可能です。さらに詳しい情報とあわせて、同サイトをご覧ください。

こんなときは、すぐに救急車を!

- ▼ 自分で水が飲めない。
- ▼ 脱力感や倦怠感が強く、動けない。
- ▼ 意識がない。
- ▼ 全身のけいれんがある。



令和3年甲賀消防管内 災害発生状況(4月末現在)

火災	19件
救急	1718件
救助	25件
その他	98件

サマーエコスタイル実施中 ～クールでエコなライフスタイルを～

甲賀広域行政組合消防本部・各消防署では、夏季における職員の健康増進と職務能率の向上とともに、地球温暖化防止など環境保全に向けた取り組みを推進するため、以下のとおり『サマーエコスタイル』に取り組んでいます。ご理解とご協力をお願いします。

【期間】令和3年5月1日から同年10月31日まで

【内容】適正冷房の徹底(室温28℃)
軽装勤務の徹底



甲賀消防
Facebook



<https://www.facebook.com/kokashobo.119/>
※上記QRコードで簡単にアクセスできます。

information
いろいろ情報板